

### 行事予定表

1	土	
2	日	
3	月	体操
4	火	内科検診 (14:30)
5	水	尿検査回収日 (9:00) / 保育園探検/交通安全教室(13:30)
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	体操
11	火	おいしいな おはなし会 (5歳児) / ピヨピヨ
12	水	カレーの日
13	木	3園合同交流会
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	体操
18	火	不審者対応訓練
19	水	おべんとうデー
20	木	歯科検診 (10:00)
21	金	誕生会
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	避難訓練
27	木	
28	金	ふたばっこお楽しみ会 (5歳児)
29	土	
30	日	

木々も、新緑から濃い緑になって  
連休に植えられた稲苗が  
もうすっかりたくましく立っている。

ツバメが低く飛び交い、巣作りに忙しそ  
う。

小鳥は巣立ち、さえずり渡る。  
庭のバラには、蜜蜂がホバリング。

雨上がりの庭では、ダンゴ虫からかたつ  
むりに

水辺にオタマジャクシを見つけた。  
梅雨の合間に、ザリガニつりに行こう。

紫陽花が色を染め始め  
雨に煙る季節を迎える頃、

南の空では夏の光が  
キラキラ踊り始めている。



### サツマイモの苗植え (4・5歳児)

・先月、2階の畑にサツマイモの苗を植え  
ました。植えるだけにならず、草取りやお  
世話を意識していこうと思います。

### 今月の予定の中かぎ...

#### ●尿検査キット回収日 (5日)

・必ず5日の朝、ご家庭で尿の採取をし  
9時  
までの提出をお願いします。

#### ●交通安全教室 (5日)

・5歳児のみの参加となります。梅雨時期にち  
なんだ、雨の日の注意や傘の使い方を教えて頂  
きます。

#### ●内科検診 (4日)・歯科検診 (20日)

・保育園では、年2回内科検診と歯科検診を  
実施しています。お子さんの体調管理の為に  
検診は必ず受けるようにお願いします。詳細は、  
ほけんだよりをご覧ください。

#### ●おいしいなおはなし会 (11日)

・市の健康づくり推進課の方が来園をして5歳  
児に食の大切さを伝えて下さいます。

#### ●おべんとうデー (19日)

・食品管理の難しい時季です。おべんとうの中  
身は、よく冷ましてからお弁当箱に入れ、保冷  
剤(名前を書いた)をのせてお持ちください。

子ども達の大好きなお弁当!どうぞよろしく  
お願いします。

#### ●カレーの日 (12日)

・先月4歳児は、とても嬉しそうに野菜切りに  
挑戦していました。エプロンと三角巾をお子さ  
ん自身が用意することで、更に意欲に繋がりが  
ります。5歳児の保護者の方は、年1回見学できま  
すよ!

#### ●3園合同交流会 (13日)

・つつじが丘保育園とふたばランド保育園の5  
歳児が本園に遊びに来ます。一緒にゲームを行  
い、園庭で一緒に遊ぶ予定です。

#### ●誕生会 (21日)

・年に1度の大切な日。子ども達に産まれて来  
てくれてありがとう!を伝えたいですね。  
誕生児の保護者の見学も出来ます。

#### ☆おねがい☆お知らせ

☆保育園には、運動靴を履いてきて下さい。(サ  
ンドルやかかとの出るものは不可)  
☆保育園には汚れてもよい服装で登園してく  
ださい。  
★育休中の唯根梨奈先生ですが、6/27から勤務に  
戻ります。

#### お散歩 (探検)

連休の合間に、子ども達とお散歩(探検)にで  
かけました。凶鑑と水筒を下げ、いざ出発。誰  
ともなく「お散歩」の大合唱に。青空に白い雲  
が浮かび、空気も澄んで。新緑の中、とても気  
持ちの良い日の光。探検ですから、高いフェン  
スを乗り越え、「私有地だから入るな」といつ  
も追い出される広い野原を横切り、自由にのび  
のびと進みました。小さないろいろな野の花が  
咲き乱れています。子ども達は、ホトケノザ、  
カラスのエンドウ、オオジシバリ、オオイヌフ  
グリ...等々沢山の花を見つけ、花の名前を  
教えてくれますが、私は、なかなか憶えられま  
せん。蝶々やバタを追いかけ、水溜まりに大

きな牛ガエルのおたまじゃくしを発見。この時  
期に、いつも見かける擁壁の水抜き穴のお家に  
住んでいる青大将は留守でした。▼子ども達と  
散歩するのが好きです。レイチェル・カーソン  
は、甥のロジャーと、いつも自然界への冒険に  
出掛けます。自然に包まれ、風の音と草の匂い、  
小鳥のさえずりから、自然の神秘さや、不思議  
さに、目を見張る感性「センス・オブ・ワンダ  
ー」を授けて欲しいと願っています。それが人  
生を豊かにします。「知ることより、感じるこ  
と」と、言っているだけではなく、友達とのコ  
ミュニケーションを深めるためにも、気持ちの  
良い野外に飛び出して欲しいと思います。

野原で木の葉や小枝を一つ拾うこと、それがど  
の木のか探り当てること、のんびり野の花  
を探したり、臭いをかいだり、小さなことから、  
自然と、友達と関わり、様々な遊びを広げられ  
ます。自然の美しさや変化を感じると「豊かな  
感性」、何故、どうして、から始める知的好奇  
心を育みます。野を駆け、遊ぶことで体力や状  
況判断、バランス能力、調整力を身につけます。  
野外の広々とした空間では、心身共に開放され  
ます。そして、他者と共感し、他者を認め、自  
分を肯定し、コミュニケーション能力も広が  
ります。

▼園に戻ると、元気な先頭集団の子ども達が  
「明日も探検に行きたい!」と言いました。「明  
日から4日間お休みです」と言う「えー、や  
だ!、お休みしたくない。毎日来たい」と。こ  
んなに子ども達に求められているとは、本当に  
嬉しくなりました。連休前に、カナダ在住の卒  
園生が、自分の母園を、自分の子どもにも、体  
験させたい、とやって来ました。カナダへ戻る  
前日、「もっとこの園で遊びたい。カナダの幼  
稚園よりここがいい」と泣きました。やはり「ふ  
たば」は、世界一のこどもの楽園だったのです。  
(ちよつと自慢話になりました。)

理事長 浅田 精利

